

4. 桜の開花時期の使い捨てプラカップ削減にチャレンジ!

花見シーズンに、大量に捨てられる使い捨てのプラスチックカップをリユースカップ（再利用できるカップ）に置き換え、ゴミとCO2を削減する取組「ナカメチャレンジコップ2023」を行います。

桜を楽しみながら使い捨てプラカップ削減にチャレンジしてみてください。



カップは3種類!

ナカメチャレンジコップ2023

期間	令和5年3月21日(火・祝)～4月7日(金) (リユースカップが無くなり次第終了)
場所	目黒川船入場、そのほか目黒川沿いや中目黒駅周辺の参加店舗
内容	<ul style="list-style-type: none"> メイン会場となる船入場広場にて、リユースカップ利用限定のフードコートを開設します。 メイン会場で、リユースカップを500円で借り、会場や参加店舗で利用していただきます。そして、お帰りの際にカップ返却と引き換えに、500円をご返金することで、使い捨てのプラカップが発生しないようにします。 目黒川沿い、中目黒駅周辺の協力店舗でのリユースカップによる飲み物の提供やカップの回収を行います。

※写真はイメージです。
※お店によって取り扱い数が異なります。

詳しくは以下のQRコードからご覧ください。



5. 食品ロス削減!!フードドライブの取組

「買いすぎてしまった」、「贈答品が食べ切れない」といったご家庭で眠っている食品をご寄付いただき、必要とする福祉施設などへお届けし、活用していただきます。(フードドライブといいます。)

まだ食べられる食品を捨てる前に各地域の収集場所にご持参ください。

上-東町会のフードドライブ →

- ◆上-東町会：2か月に1回開催し、上-東町会会館で食品を集めています。(問合せ 080-5504-2028 浅海あて) ※詳細は町会掲示板を参照
- ◆新上六町会：2か月に1回開催し、ロコクリニックで食品を集めています。(問合せ 3711-7656 近藤あて) ※詳細は町会掲示板を参照
- ◆菅刈住区住民会議：奇数月の最終土曜日に、菅刈住区センターで食品を集めています。(問合せ 3461-7235 菅刈住区センター)

6. こども食堂を開催しています!

目黒川船入場で、なかめこども食堂を開催しています!これまで、1/28、2/19、3/18の3回開催しました。こどもたちが、食を通じて多様な人々とのコミュニケーションを体験して、社会や街へつながるきっかけの場となっています。今後の予定等の問合せ：中目黒住区住民会議環境施設部会 03-3719-0694



2月19日開催の子ども食堂の様子

中目黒駅周辺地区街づくりニュース

第17号 令和5年3月

発行：目黒区街づくり推進部地区整備課

街づくり協議会委員を募集します!

中目黒駅周辺地区では、街の課題や今後のあり方について話し合う場として、平成25年より街づくり協議会(町会・住区住民会議・商店街・東京商工会議所目黒支部の各代表者、公募区民で構成)を開催してきました。

街づくり協議会では、街の課題解決や魅力向上に向けて区の事業や地域主体の取組について、協議を行っています。このたび任期満了に伴う公募委員の改選を行います。これからの街づくりについての話し合いや活動に参加したいとお考えの方は、ぜひご応募ください。

対象	地区内に土地又は建物を所有されている方、お住まいの方、お勤めをされている方、地区内で事業を営まれている方
期間	就任から翌年度末まで(令和7年3月31日まで) ※会長・副会長の推薦があれば再任できます。
募集人数	4名程度(応募多数の場合は、抽選により決定させていただきます。その旨、ご了承いただきますようお願い致します。)
応募方法	郵送、FAX、メールのいずれかで、「中目黒駅周辺地区街づくり協議会 委員希望」と明記のうえ、名前、住所、電話番号、メールアドレス(お持ちの方)をお書きいただき、 <u>令和5年4月17日(月)まで</u> にご応募ください。
応募先	【郵送】〒153-8573 東京都目黒区上目黒二丁目19番15号 目黒区街づくり推進部地区整備課 中目黒地区担当あて 【FAX】03-5722-9239 【E-mail】nakameguro-kai@city.meguro.tokyo.jp 電話：03-5722-9673(直通)

1. 令和4年度の街づくり協議会の活動

令和4年度は、街づくり協議会を4回開催し、中目黒駅周辺地区整備計画の推進に向けて、関連する取組について話し合いを行いました。

- ◆官民連携まちなか再生推進事業について
- ◆目黒川沿いの区道での実証実験について
- ◆(一社)中目黒駅周辺地区エリアマネジメント(以下「ナカメエリアマネジメント」といいます。)による旧川の資料館の運用について など



問合せ：目黒区街づくり推進部地区整備課 電話：03-5722-9673(直通)

2. 目黒川船入場の取組

目黒川船入場では、公民連携による公共空間活用を推進するため、以下の取組を行っています。

(1) 船入場及び旧川の資料館利活用協議会の活動

令和4年4月に協議会を開催し、目黒川船入場の管理・運用を行うナカメエリアマネジメントによる令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画の説明や、旧川の資料館の利活用について話し合いを行いました。

(2) 「FUNAIRI-BA」がグランドオープンします！

4月下旬には、旧川の資料館がコワーキングスペース及び目黒川に関わる展示スペースとして整備され、「FUNAIRI-BA」としてグランドオープンします。

詳細については、公式サイト (<https://funairiba.jp/>) をご覧ください。



「FUNAIRI-BA」
の公式サイト



目黒川船入場では、現在、ナカメエリアマネジメントがキッチンカーの出店、テーブル・ベンチの設置、イベントの開催を通じて、地域の皆様が飲食や交流を楽しめる場づくりに取り組んでいます。週末や昼休み、お散歩中など、ぜひ、お気軽にご利用ください。



3. 官民連携によるまちづくりを推進しています！

目黒区では、国の補助事業である「官民連携まちなか再生推進事業」を活用し、多様な人材が参画するエリアプラットフォームの構築や、魅力ある街づくりに向けた未来ビジョンの策定に取り組んでいます。

令和4年度は、ナカメエリアマネジメントと目黒区を中心に、地区に関わる事業者や大学等と連携する場として、「ナカメをデザインする会議。」準備会を設置して、未来ビジョンの策定に向けた協議を進めました。また、目黒川沿い区道の利活用を検討するための実証実験や街の情報発信に向けた取組を行いました。



「ナカメをデザインする会議。」準備会

『目黒川道プロジェクト』

令和4年10月1日・2日に、目黒川沿いの区道について、安全で安心して居心地がよく歩きたくなるような歩行環境と滞留・交流の場づくりに取り組むため、実証実験を行いました。



『なかなか中目黒』

WEBメディアを活用し、街の情報発信や人々のつながりづくりに向けた取組を進めています。令和4年度は、ローカルメディア「なかなか中目黒」の制作に向けて、東京都市大学(都市プランニング研究室)と連携して、中目黒蔦屋書店の協力のもとに店内で公開の編集会議を開催しました。

